

令和5年(2023年)10月25日

搾乳手順を再確認しましょう！

搾乳は日々繰り返し行う作業が多く、

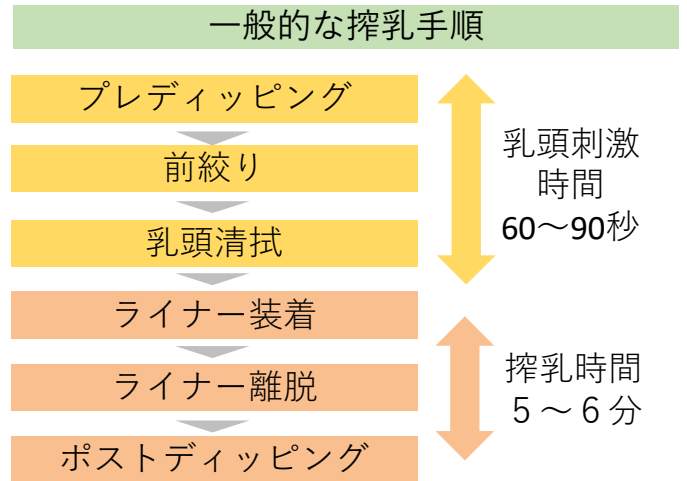
慣れが発生しやすいです。

バルク乳の体細胞数が高い場合は、

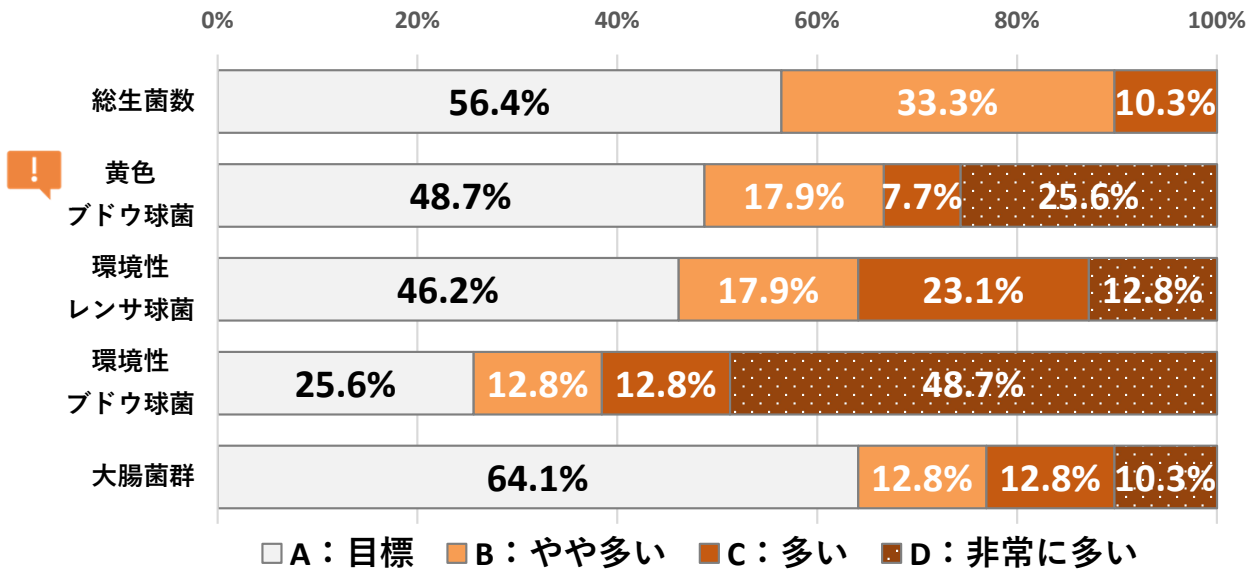
搾乳手順を再確認しましょう。

搾乳立会や個体乳検査を通して乳質向上をお手伝いします。

家保までご相談ください。



令和5年度前期 バルク乳検査結果



黄色ブドウ球菌(SA)が51.2%の農場で検出されました。

牛ウイルス性下痢ウイルス (BVDV) は全農家陰性でした。

後期のバルク乳検査は11~12月を予定しています。ご協力よろしくお願ひします。